

第 58 回全国高等学校軟式野球選手権岡山大会 東中国大会出場決定戦

2013 年 7 月 24 日 倉敷工業高校 V S 倉敷工業高校 (@勝山球場)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉敷工業	0	0	2	0	0	1	0	0	×	3

矢： 岡本錬、 難波、橋本— 片岡

矢掛高校の先発は 2 年生の岡本錬(美星中)。

2 回表、矢掛高校の攻撃。1 死から 5 番：長谷川が左前打で出塁。続く小野(美星中)の犠打で 2 死二塁となる。しかし、後続が倒れ得点ならず。

3 回裏、倉敷工業高校の攻撃。先頭打者に中前打を放たれる。次打者の打球が失策となり、ピンチを迎える。1 死から、一塁ゴロを本塁に送球し、タッチアウト。しかし、連続四球と内野安打で 2 点を先制される。

4 回裏、倉敷工業高校の攻撃。1 死から、左前打を左翼手が後逸し三塁打となる。ここで、前進守備の後ろに上がった打球を遊撃手：河合(木之子中)が好捕し、追加点を与えない。

5 回表、矢掛高校の攻撃。反撃の糸口を掴みたい矢掛高校は、代打：斉藤(真備中)を送るも出塁することができない。

5 回裏、この回から、難波(玉島北中)が登板。岡本錬は左翼の守備につく。

倉敷工業高校の攻撃。4 番から始まる好打順を 3 者凡退に抑える。

6 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の富岡(総社東中)が三塁手のグラブをはじく二塁打でチャンスメイク。1 死から三盗を試みるもタッチアウト。得点につなげることができない。

6 回裏、倉敷工業高校の攻撃。先頭打者を死球で出塁させ盗塁と内野ゴロで 1 死三塁のピンチ。ここで、内野ゴロの間に 1 点を追加される。

8 回表、矢掛高校の攻撃。1 死から代打：那須(真備東中)が登場。粘って 12 球目を打った打球を相手が暴投し出塁。しかし、後続が倒れ得点できない。

8 回裏、この回から、橋本(矢掛中)が登板。

倉敷工業高校の攻撃。三者を打ち取り好リリーフで反撃を待つ。

9 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の片岡(矢掛中)が四球で出塁。1 死から代打：遠野(総社東中)を起用し、勝負に出る。しかし、併殺に倒れ試合終了。

今までご声援ありがとうございました。これで 3 年生は引退となります。部員全員で目指してきた「東中国大会出場」を叶えることはできませんでしたが、1・2 年生に夢を託し、3 年生は受験勉強に励もうと思います。これからも、矢掛高校を支えていただけますようよろしくお願いいたします。2 年半。本当にありがとうございました。(文責：マネージャー 三嶋玲香)

2013 年の戦績 20 勝 19 敗 2 分